

2) 血液透析濾過調査

(3) 施設血液透析 (HD) と血液透析濾過 (HDF) の比較 (図表30)

	HD	off-line HDF		on-line HDF		
		後希釈	前希釈	後希釈	前希釈	
患者基礎的背景	患者数	185,718	4,624	457	851	9,537
	男性 (%)	62.3	58.3	54.3	58.6	60.2
	糖尿病性腎症比率	36.1	26.1	24.5	23.4	26.0
	年齢	66.9±12.2	64.1±12.0	65.6±12.0	63.5±12.1	63.2±12.0
	透析歴	8.8±6.8	14.0±9.5	14.7±9.2	13.6±9.1	12.0±8.9
	透析後体重 男性	58.9±11.7	59.6±11.5	59.4±12.8	59.5±11.4	60.9±11.7
	透析後体重 女性	47.6±10.2	47.2±9.6	46.6±8.6	47.0±9.3	49.6±9.6
透析条件・尿素除去動態	透析時間 (分)	240.7±29.4	248.2±28.9	247.6±31.2	246.9±32.0	251.0±31.6
	血流量 (mL/min)	205.3±32.8	210.6±34.6	206.9±42.2	221.4±38.5	231.9±44.7
	Kt/Vsp 男性	1.38±0.25	1.43±0.25	1.43±0.25	1.45±0.27	1.46±0.28
	Kt/Vsp 女性	1.60±0.31	1.67±0.30	1.68±0.33	1.74±0.33	1.72±0.34
	nPCR 男性	0.86±0.17	0.88±0.17	0.87±0.16	0.89±0.21	0.88±0.17
	nPCR 女性	0.89±0.19	0.91±0.18	0.90±0.19	0.91±0.19	0.92±0.18
栄養指標	アルブミン濃度	3.66±0.42	3.64±0.41	3.65±0.42	3.65±0.39	3.71±0.36
	CRP濃度	0.64±2.02	0.67±1.70	0.56±1.28	0.63±2.00	0.49±1.48
	クレアチニン濃度 男性	11.21±2.83	11.47±2.87	11.47±2.92	11.80±2.79	11.78±2.67
	クレアチニン濃度 女性	9.32±2.34	9.39±2.21	9.19±2.05	9.72±2.15	9.79±2.11
	% CGR	99.7±26.2	100.6±24.7	99.5±24.1	104.3±25.3	104.0±23.1
CKD・MBD指標	カルシウム濃度	8.91±0.75	8.95±0.77	8.93±0.83	8.96±0.74	8.91±0.74
	リン濃度	5.22±1.44	5.22±1.43	5.20±1.50	5.22±1.42	5.39±1.39
	intact PTH濃度	163.4±161.5	168.2±164.0	174.2±204.0	167.8±151.6	172.2±168.9
	総コレステロール濃度	155.4±35.1	157.0±36.5	155.2±35.7	166.0±37.7	160.8±35.1
貧血指標	ヘモグロビン濃度	10.61±1.24	10.63±1.25	10.63±1.29	10.63±1.20	10.79±1.19
	ESA未使用率	12.3	15.3	17.2	15.9	16.5

「年齢」から「透析前Hb」までの数値は平均値±標準偏差で表す。
各項目の集計患者数は異なる。



集計対象：施設血液透析、血液透析濾過患者

解説

off-line HDFとon-line HDF施行中の患者の特徴を、それぞれ希釈方法別にして施設血液透析患者と比較した。対象患者は透析効率の比較も行うため、透析歴2年以上で週3回の治療を行っている患者に限定した。

患者の平均年齢は施設HD患者に比較してoff-line HDF、on-line HDFの順に若年であったが、透析歴はoff-line HDF、on-line HDF、施設HDの順に長かった。男女ともon-line HDF前希釈の患者で透析後体重が多かった。

血流量は施設HDで平均205.3mL/分であったが、off-line HDF、on-line HDFの順に高くなり、on-line前希釈では231.9mL/分であった。Kt/Vspは施設HD<off-line HDF<on-line HDFの順に高いが、希釈方法ではほとんど差がなかった。nPCRには差を認めなかった。

アルブミン濃度はon-line 前希釈HDFでのみ3.7g/dL台でそれ以外は、ほぼ同様な値であった。CRP濃度はHDと後希釈HDFではほとんど差がなかったが、前希釈HDFにおいて若干低値をとっていた。% CGRはon-line HDFで若干高値をとっていた。

CKD-MBD指標については施設HD、off-line HDF、on-line HDFの3群間でほとんど差を認めなかった。貧血指標について、ヘモグロビン濃度はすべての群で同様の値をとったがESA未使用率はHDF群が高く、いずれも前希釈で高い傾向にあった。

以上を総括すると、栄養指標や貧血指標などで治療法や希釈方法によって治療効果の差があるような印象を受けるが、各治療群の背景にはかなりのバイアスが予想され、治療方法関与がどの程度であるのか今後の詳細な検討が必要である。